

令和元年度 事業報告

自 平成31年4月 1日
至 令和 2年3月31日

令和元年度は、天皇即位による元号の改元、ラグビーワールドカップでの「ワンチームジャパン」の大躍進、さらに、消費税の税率アップなど歴史的にも重要かつ大きな変革を迎えた年であったと思われる。

世界の経済状況においては、一昨年と同様、米国のトランプ政権の「米国第一主義」による世界各国との貿易交渉での駆け引きで振り回され、特に、米・中国間の貿易摩擦は一向に妥結を見出せない状況が続いている。

我が国の経済は、英国のEU離脱問題や中国の景気衰退などの影響を受けながらも、日経平均株価は、2万3千円前後を推移するなど景気回復の兆しが見え隠れした年であったと思われたが、年度末には、中国で発症した新型コロナウイルス感染症による影響により、生産抑制やイベント開催の自粛、さらに、急激な円高、株価も一気に2万円を下回るなど景気の減速がみられている。

このような状況の中、福機連としては令和元年度事業として次のような事業を実施した。

I 実施事業

<近代化・高度化対策>

関係機関・団体が主催する関連イベントに、主催・後援及び協賛団体として参加した。

主催団体として参加したイベント

- ・「人とクルマがつながる未来」をテーマに、モーターファンはもちろん子どもや女性、ファミリーにもクルマのすばらしさや楽しさを実感していただく機会とするとともに、クルマが人々のライフスタイルを豊かにしてすばらしい未来を築いていく力があることを世界有数の自動車産業拠点である北部九州を国内外にアピール

「福岡モーターショー2019」

後援団体として参加したイベント

- ・広く「ものづくり」に関わる地域企業の背景や課題を受け、最先端の生産開発拠点化と、事業活性化に助力することを目的として、産業技術を活用した製造現場向けソリューション提案と様々なビジネスマッチング支援を行う展示会・セミナー・商談会の開催

「西日本製造技術イノベーション2019」

- ・県内中小企業の加工、完成品、技術サービス等を展示紹介することにより、出展者相互の技術交流を促進するとともに受注機会の増大や新規取引先の拡大を図る

「第45回 ふくおか産業技術振興展」

協賛団体として参加したイベント

- ・「モノと動かす ヒトの心」をテーマに、基盤産業や基幹産業、次世代モノづくりに関わる最新技術の提案や、新たな取引先開拓を目指したマッチングの場を創出

「モノづくりフェア2019」

<安定・振興対策>

新たな経済政策の効果を広く中小・小規模事業者へ波及させるため、関係機関と連携をより強化するとともに、的確で迅速な情報収集に努めた。

さらに、会員及び組合員等のための施策・制度・研修会・研究会等の情報提供に努め、特に「新型コロナウイルス」の感染拡大の対応策についての情報提供も行った。

- (1) 国や県等が実施する新たな経済施策や景気対策に基づく融資制度や助成制度など、中小企業支援策について迅速な情報提供
- (2) 「新型コロナウイルス」の影響による、中小・小規模事業者へ向けた国や県の資金支援策や雇用調整助成、相談窓口の案内などの情報提供
- (3) 労働福祉対策として、雇用対策や安全対策等に関する法令改正や施策等についての情報提供
- (4) 機関誌「福機連だより」を年2回発行・配布
- (5) (独)中小企業基盤整備機構九州本部・中小企業大学校直方校、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡支部の各ポリテクセンター・大学校の実施する研修日程等の情報提供
- (6) 関係団体等が開催する研修会・講習会などについて情報提供
- (7) ホームページを活用し幅広い情報を発信

II 共益事業

<近代化・高度化対策>

- (1) 会員及び組合員の経営基盤・技術力向上を図るため、(独)中小企業基盤整備機構九州本部・中小企業大学校直方校や(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構福岡支部の各ポリテクセンター・大学校のセミナーに参加した組合員に対し、受講料の助成を行った。また、ブロックや会員が実施した共同研修事業、記念事業に対しても助成を行った。

中小企業技術者研修助成事業	115件	427,000円
共同研修事業	2件	147,000円
会員記念事業	1件	50,000円

- (2) 会員・組合員の事業展開に資するため、先進企業の実態調査「企業視察」を次のとおり実施した。

国内

- 事業名 「兵庫県先進企業視察研修」(福機連北九州ブロック 主催)
- ・日時 令和元年11月21日～22日(2日間)
- ・視察先 竹内鉄工株式会社(西脇市)
伊福精密株式会社(神戸市)
- ・参加者 10名

- 事業名 「東京都大田区優良企業の視察会」（福岡市機械金属工業会 主催）
- ・日 時 令和2年2月14日
- ・視察先 株式会社上田製作所・株式会社平川製作所
株式会社昭和製作所・株式会社三陽機械製作所
- ・参加者 8名

(3) 会員組合員の人材育成・労働生産性向上を図るため、「生産性向上人材育成支援センター」の受託事業の実施。

<安定・振興対策>

企業の安定的運営を図るため、行政機関や関係諸団体等との連携を図り、支援制度や融資制度等の情報提供に努めた。

III その他の事業

<組織強化対策>

各ブロックの事務局に対し、円滑な事務処理に資するために事務委託費を交付するとともに、ブロック事務局長を通じ福機連事業の周知及び事業推進についての協力要請を行った。

総会、役員会等の開催状況

ア 本部

令和元年 6月 7日	正副会長会議、理事会、通常総会
令和元年 10月 31日	正副会長会議・理事会
令和2年 2月 6日	正副会長会議
令和2年 3月 24日	正副会長会議、理事会

イ ブロック

令和元年 6月 11日	福岡ブロック総会
令和元年 6月 14日	筑豊ブロック総会
令和元年 7月 26日	北九州ブロック総会

<収益事業>

福機連所有物件（はかた近代ビル3階）について、一般企業へ貸与していたが、11月末をもって入居者が退去したため、新たに入居募集を行ったところ、3月に一般企業の入居者が決定した。